

2026 SUMMER

Vol.493 —

7月号

# Dokkyo Picks

獨協と未来の架け橋となる広報誌

キャリアセンター所長が語る

獨協大学のキャリア支援

学生が語る

キャリアセンターの魅力

卒業生に聞く! 未来への羅針盤

CAMPUS NEWS

DOKKYO SDGs / ぶらりらいぶらり





キャリアセンター所長が語る  
獨協大学のキャリア支援

獨大生のキャリアに、  
獨協流のサポートを

キャリアセンター所長  
鈴木 涼太郎(すずき・りょうたろう)  
外国語学部交流文化学科教授

学生の「自律」・「自己理解」・「五感」を大切にしながら共に目標を目指すキャリアセンター。獨大生の高い就職先満足度を支えるキャリア支援についてお話を聞きました。

進路を共に描く、第三の居場所

キャリアセンターの役割は、就職活動を支援することだけではありません。学生一人ひとりが、自分らしい人生を考えながら進路を描いていけるような支援も大切だと考えています。そのため、予約なしで気軽にキャリアアドバイザーへ相談できる仕組みや、1年生からのキャリア教育、獨大生に特化した情報提供などを通して、個々の道を見つけられる環境づくりに力を入れています。

将来についてふと考えたとき、「何から始めれば良いかわからない」「今できることは何だろう」といった漠然とした不安を抱くこともあるでしょう。そんなときは焦らず、その気持ちのままキャリアセンターを訪れてください。特別な準備は必要ありません。キャリアセンタースタッフが、みなさんと一緒に将来への考えや道筋を整理していきます。

また、キャリアセンターでは先輩たちの就職活動体験記や参考図書、新聞・雑誌などを自由に閲覧できます。図書館や学食へ向かう途中の立ち寄りやすい場所にあるので、空きコマや休み時間に気軽に利用してください。教室やゼミ、部室とはまた違った大学生活の中の「第三の居場所」として活用してほしいです。

納得できる進路選択を支える

最近就職活動が早期化しており、センターを利用する1、2年生の割合も増えてきています。将来についてじっくり考えるため、早めにスタートを切って、さまざまなガイダンスや講座に積極的に参加してほしいです。2025年度は90講座360コマを開講し、延べ2万人以上の獨大生が参加しました。エアーラインやツリーズムなど専門的な仕事に的を絞った講座も充実しています。

キャリアセンターでは、「学生の自律」・「自己理解」・「五感」を大切にしながら共に目標を目指し、自身と母校への誇りを持ち、卒業後に社会で活躍できるよう支援する」を運営方針に掲げ、就職先満足度を重視した支援をしています。獨大生に特化した情報や、大学に届く優良企業の求人提供にも注力しています。これらの情報は、「キャリアタスク」というオンラインシステム上でも公開されているので、ぜひ情報を取りに行き、自分に合った選択肢をみつけてほしいです。

卒業生が就職活動を積極的にサポートする点も獨協大学のよさです。現在の仕事についてリアルに話してくれる貴重な機会もあり、幅広い年齢層の卒業生から多様な業界や職種の話が聞けます。また、今年度は新しい取り組みとして、①卒業生との交流会、②企業とのインターンシップ交流会、③セミナー、④就職活動対策を1日で行える「獨協キャリアフェス」や、1・2年生から将来のキャリアを考えるきっかけとなる「低学年キャリア教育プログラム」を始めました。獨協キャリアフェスでは、全学年約800人がそれぞれの現状の悩みや疑問に合った企画に参加し、大盛況でした。今後も獨大生に最適なサポートを行っていきます。

／ キャリアセンター職員がオススメする ／



キャリアセンターの  
サポート

キャリアセンターは、平日9時から17時まで、土曜9時から12時まで開室しています。入室はもちろん、対面の個別相談も予約不要なので、思い立ったらすぐ利用できる場所です。

ここが  
オススメ!

予約不要!



キャリアアドバイザーと1対1でキャリアや進路に関する相談ができます。

こんな時、キャリアセンターへ。

就職活動何から始めたら良い?

面接練習をしてほしい!

公務員と民間企業で迷っている

留学とインターンシップが重なってしまう

語学力を活かせる進路を探したい

内定をもらった後、不安になった

異文化理解を仕事にどう活かせるか考えたい



企業情報書籍や各種新聞、経済・業界雑誌など就職活動に欠かせない書籍が充実しており、貸し出しも可能です。



面接で聞かれた質問、筆記試験の内容など先輩たちの体験記。ここでしか知り得ない情報も、採用試験前に必ずチェックしておきたい。

将来に向けたロードマップ

1・2年生	3年生	4年生
キャリア活(考え、行動する)	就職活動・対策講座	将来に向けた活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>新入生キャリアガイダンス</li> <li>1・2年生キャリアガイダンス</li> <li>低学年キャリア教育プログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職ガイダンス</li> <li>就職活動対策講座</li> <li>インターンシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職活動</li> <li>面接・筆記・GD(グループディスカッション)・ES(エントリーシート)</li> </ul>

キャリアセンタースタッフによる個別相談

何から始めたら良いかわからない方に「キャリアタスクUC」がオススメ

ダウンロードはこちら / 使い方はこちら /

優良企業、卒業生の就職活動体験記、大学の求人、学内講座・イベント情報、お役立ち情報など獨大生のためだけの情報が全てまとまっています。



キャリアセンターのより詳しい  
支援内容はこちらから!

note



／ 私たちにご相談ください ／

予約不要で利用できる個別相談は特におすすめです。進路に関することは何でも相談できますよ!



学生が語る  
キャリアセンターの魅力

航空業界を共に目指した  
仲間や先生、先輩との  
つながりが財産に

\_\_\_\_\_さん



講座の学びや卒業生の話が、  
将来像を描くヒントに

幅広い業界でも活かせる  
スキルが身についた

学内の慣れた環境で学べることに  
加え、航空業界で活躍する卒業  
生のお話を直接聞ける点にも魅  
力を感じ、3年生の秋から「エアラ  
イン講座」を受講しました。特に役  
立ったのは、課題として取り組ん  
だ企業や職業の分析です。漠然と  
抱いていたイメージが明確になり  
ました。卒業生の方からも、仕事  
の魅力や大変さ、乗り越え方まで  
教えていただき、具体的な目標に  
つながりました。

面接では、「結果よりも過程を  
話すことが大切」というアドバイ  
スのおかげで、自分らしさと価値観  
を深く伝えられるようになりました。  
元客室乗務員の講師の方や卒  
業生、キャリアセンターの方々に支  
えられ、仲間と励まし合いながら  
最後まで前向きに走り抜けまし  
た。講座で身につけたマナーやコ  
ミュニケーション力は、他業界の選  
考でも評価されることが多く、幅  
広い場面で活かせる力になったと  
感じています。

イチオシ  
ポイント!

キャリアセンターではど  
んな小さなことでも話を  
聞いてくれます。早い  
時期から行っておくと、  
ゆとりを持てます!

コレも  
オススメ!

エアライン講座

航空業界を本気で目指す学  
生向けの講座です。受講し  
た方の多くが航空会社で活  
躍しています。

講座を通して自己分析を深め  
本当にやりたいことが  
見つかる

就職活動を始めたのは3年生  
の6月頃でした。視野を広げる  
ために、外部の就活イベントに参  
加しました。その中でエントリー  
シート作成の難しさを感じ、7  
月頃に学内の「自己PR作成講  
座」に参加しました。講座を通し  
て、これまでの人生や経験を振り  
返り、自分の長所や短所、好きな  
ことを整理でき、本当にやりたい  
ことを見つけることができた  
と感じています。

自分を知り、伝える力を磨いて  
希望の就職を実現させた

\_\_\_\_\_さん



イチオシ  
ポイント!

アドバイザーの方が多い! 毎回違う方に面接  
の練習をしてもらい、さまざまな質問や指摘に  
触れてコツをつかみました。

DOKKYOのキャリア・就職支援

キャリア講座・イベント

PICK  
UP!



就職ガイダンス

就職活動を一歩リードするための  
必須ガイダンス!

3年次の春学期を就職活動スタートの  
時期として、ガイダンスを行っています。  
活動の全体スケジュールやキャリアセ  
ンターの講座・ガイダンスの活用方法  
を含め、支援の全容を紹介し、スムー  
ズなスタートを支えます。



獨協キャリアフェス

約800人が参加!  
大型イベント!

「業界研究」「企業セミナー」「筆記試  
験対策」何から始めて良いかわからない  
という方にピッタリのイベントです。さら  
に「卒業生との交流会」「公安系公務  
員との相談コーナー」などキャリアを  
考えるコーナーもあり、1日で全て体験  
できタイパが最高です。秋学期(10月)  
にも開催予定です。

- 就職ガイダンス
- 新入生キャリアガイダンス
- 留学生・障がいのある方など多様な方向けのガイダンス
- 留学希望者のためのガイダンス
- ふるさと・全国で就職! イベント(U・Iターンイベント)
- 業界研究講座



卒業生イベント

社会人のリアルを  
先輩に聞いてみよう!

社会で活躍している卒業生をお招きす  
るイベントです。年に数回開催して  
おり、学生のニーズに応じ、各回「業界研  
究」「何でも相談」「面接練習会」と  
いったテーマを設けています。学生と卒  
業生の交流を最も大切にしています。



職種から考える就職活動

「なりたい職種」から  
視野を広げてみよう

「業界」ではなく実際の仕事である「職  
種」から就職活動を考えます。営業経  
験者や現役システムエンジニアの方を  
お招きし、学生の疑問等を解消するこ  
とで将来の「ミスマッチ」を防ぎます。全  
国約800大学の中から、新聞にも取り  
上げられたキャリアセンターならではの  
イベントです。

- ES・履歴書作成講座
- 自己分析講座
- インターンシップ関連講座
- 面接対策講座
- マナー・身だしなみ・イメージアップメイク講座
- 企業・官公庁セミナー(年4回)

DOKKYOの資格取得支援

キャリア・ディベロップメント講座

PICK  
UP!

宅地建物取引士(宅建士)試験  
対策講座

不動産業界において必須の国家資格で  
ある宅地建物取引士の資格取得を目指す  
講座です。宅地建物取引士は、不動産・建  
設・金融機関・飲食業・サービス業等中心  
に一般企業の店舗開発・用地取得等に  
幅広く活用できる人気の資格です。内定  
先から資格取得を求められるケースが増  
えています。入社後に資格手当が支給され  
る会社もあります。

- 情報処理講座 ITパスポートコース
- 情報処理講座 情報セキュリティマネジメントコース
- 情報処理講座 MOS試験対策コース(Excel 365)
- 法学検定試験対策講座 ベーシックプラスコース
- 秘書技能検定試験対策講座(2級)
- 総合旅行業務取扱管理者試験対策講座

ファイナンシャル・プランニング技能  
検定試験対策講座

ファイナンシャル・プランニング(FP)技能士  
2級取得を目指す講座です。合格すると、日  
本FP協会認定「AFP」資格も取得できま  
す。FP技能士は、金融・保険・不動産など  
の幅広い知識を活用して、資金計画を立案  
するライフプランの専門家。金融や保険、不  
動産、福祉(介護)など幅広い業界で役立  
ち、近年、内定先からFP資格の取得を推奨  
されるケースが増えています。将来の生活  
設計にも役立ちます。

公務員試験対策講座  
(入門コース・教養コース・専門コース)

公務員試験は試験科目が多いので、対策  
するには、コンパクトで効率的なカリキュ  
ラムが必要です。本講座は科目の重要度や  
ボリュームに合わせて、最適な回数・時間  
で編成されています。個別学習相談や面  
接試験までフルサポートをして、最短距離  
で合格へ導きます。  
本講座は、公務員のなかでも多くの学生が  
志望する国家一般職と地方上級の行政  
事務をベースとしたカリキュラムです。

キャリア・ディベロップメント講座について  
詳しくはエクステンションセンターへ





国を支える財政の現場へ。

視野を広げた先のキャリア

財務省関東財務局  
理財部 融資課  
中島 克明さん  
(法律学科 2002年度卒業)

地域経済や金融の安定を支え、国の政策を現場で担う財政のプロとして活躍する国家公務員。キャリアセンター主催の模擬面接会では面接官役を務めるなど、卒業生として在学生への支援も惜しまない。

各業界で、時代をリードする存在として活躍する卒業生にインタビュー。今回は、財政・経済の現場で国や地域の未来を支える、国家公務員の中島克明さんにお話をうかがいました。

仕事の内容とその魅力について教えてください。

現在は、地方公共団体が道路や学校などの施設をつくる際に国から借り入れる財政融資資金を適切に運用できるよう、資金管理や実地監査などを行っています。地方公共団体からの相談に対し、公的資金としての役割を果たせるよう、長期的な視点で支援しています。

地域の道路やインフラ整備など、人々の生活に欠かせない仕事に携われることが、この仕事の魅力の一つです。国の政策を現場で支え、実現へとつなげていく役割にやりがいを感じています。

なぜ、国家公務員の道を選んだのでしょうか。

最初からこの仕事を目指していたわけではありません。身内や親戚に公務員がいたこともあり、漠然とその道を志して法律学科に進学しました。転機は大学2年のときでした。国家公務員を志望する学生と知り合い、彼と話を

したり、実際に国家公務員になった先輩の話を知ったりするうちに、国の行政に関わる仕事をしてみたいと思うようになったのです。

キャリアの変遷を教えてください。

財務省関東財務局では、2〜3年ごとの人事異動を通して、一都九県でさまざまな業務を経験していきます。地域によって経済状況や課題が異なり、その土地ならではの産業や行政の考え方に触れたり、異なる業務を経験したりすることで、自ずと仕事の幅や視野が広がります。私も、千葉、横浜、さいたま、新潟、東京、宇都宮などでさまざまな業務に携わり、2025年7月からさいたま市にある本局で上司調査官を務めています。

入局10年目には、財務省本省に出向しました。国の中枢機関が集まる霞が関での仕事は、本当に濃密でした。当時は国会対応も担当していたため、忙しい日々を送っていました。国を動かす仕事の重みや責任を肌で感じ、現在の自分に大きな影響を与えた時期だったと感じています。

仕事において最も大事なスキルや力は何でしょうか。また、今後の目標を教えてください。

コミュニケーション力とロジカルシンキングです。特に、ロジカルに考えることはとても重要だと思っています。仕事上、組織内外でヒアリングや説明をする機会が多く、相手の理解を得ることが肝要です。「こういう理由だから、こう考えられる」とロジカルに積み上げていくと、理解してもらえることが多いように感じます。途中で違う部分があれば修正し、お互いに納得できる着地点を探していくプロセスが欠かせません。

コミュニケーションに関しては、とりわけ聞く力が大切です。特に部下を持つ立場になってからは、相手の話を最後まで聞くことを意識しています。

今後はこれまで以上に人材育成に力を入れていきたいと考えています。組織に新しい風を吹き込み、活性化につなげてくれるような人材を育てたいです。

学生時代、公務員試験に向けた対策はどのように行なったのでしょうか。

公務員試験はとにかく出題範囲が広いので、効率よく勉強を進めることが大切です。私は法学部だったので、憲法や民法といった法律科目は、学部の授業で学んだ内容で十分対応できました。一方で、経済学、経営学、政治学などは一からのスタートでした。そこで、試験に関する情報収集にも力を入れながら、勉強に励みました。

公務員試験に向けた学びは、公務員として



働くための大切な基礎になります。実際の仕事では、さらに専門的な知識が求められますが、基礎が身につけていけば、それを応用していくことができます。だからこそ、学生時代にしっかりと学んでおくことが大切です。獨協大学には、体系的なプログラムで構成された公務員試験対策講座があるので、そうした大学のサポートを積極的に活用するのもよいと思います。

学生時代をどのように過ごすとよいか、アドバイスをお願いします。

視野を広く持つてほしいです。例えば「今学んでいる専門分野を、そのまま将来の仕事に結びつけなければならない」と考えすぎなく

AFTER TALK

オンとオフのメリハリがよい仕事につながる

休日は、心身ともに仕事から離れることを意識しています。体を動かすことが好きなので、登山に出かけることもあります。オンとオフのメリハリが、結果的によいアイデアにつながることも少なくありません。また、仕事を超えた趣味の場での出会いは、貴重な財産だと感じています。



本誌に載せきれなかった記事をnoteに掲載しています! ぜひご覧ください!

note



## 大学院説明会参加者募集

7月と11月に大学院説明会を研究科別に開催します。大学院生から、大学院の様子を聞くこともできます。少しでも興味がある方は、ぜひご参加ください(学年・学部不問)。

- 法学研究科 7月2日(木)、11月3日(火)
  - 外国語学研究科 7月1日(水)、11月4日(水)
  - 経済学研究科 7月3日(金)、11月5日(木)
- 開催時間:12:50~  
開催方法:オンライン方式(Zoomミーティング利用)  
※右記よりお申込みください(要事前予約)。



(申込受付)

### 2027年度博士前期課程入試日程

入試種別	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	合格発表日
9月入試 (一般・学内推薦・社会人)	8月24日(月)~9月2日(水)	9月26日(土)	10月1日(木)
2月入試 (一般・学内推薦・社会人・特別)	2027年 1月7日(木)~1月15日(金)	2月11日(木・祝)	2月16日(火)

問合せ先:大学院事務室事務課(4棟1階)  
TEL:048-946-1666 E-mail:daigakuin2@ml.dokkyo.ac.jp

## 夏季休業期間の窓口業務 【8月2日(日)~9月23日(水・祝)】

夏季休業期間中の学内施設の利用、店舗の営業および同窓会事務室の開室状況については、7月中旬に大学ホームページに掲載する予定です。ご確認ください。

## 9月卒業式・学位記授与式

- 日時:9月20日(日)10:00~(入場開始 9:30)
- 場所:天野貞祐記念館 大講堂
- ※式典後の各卒業生への学位記授与は、学部別に別室にて行います。
- ※学部別の学位記授与終了後、祝賀会を学生食堂で行います。
- ※式典へはご家族及び保証人は2名まで出席が可能です。
- ※卒業生は、当日学生証をご持参ください。
- 詳細は改めてPorTaII及びホームページでご確認ください。



昨年の様子

## 2026年度 獨協大学学生懸賞論文の休止について

近年の生成AI技術の急速な発達を含む社会経済情勢の変化に伴い、論文コンテストに求められる評価基準や審査方法について改めて検討する必要が生じております。そのため、2026年度は学生懸賞論文の実施を休止し、今後の継続も含め検討することになりました。応募を検討されていた学生の皆さまにおかれましてはご理解の程お願いいたします。

- 問合せ先  
総合企画課 学生懸賞論文係  
kronbun@stf.dokkyo.ac.jp

## 学費「Web口座振替受付サービス」 のご案内

本学は原則、口座振替での納入です。Web口座振替サービスは、ご自宅のパソコン等を使って、学費の納入方法を(銀行振込)から(口座振替)に変更するものです。これにより、銀行での振込の手間と手数料がなくなります。手続き期限(8/20)までにご登録ください。



- 【Web口座振替受付サービスの概要】 (Web口座振替受付)
- ★ Web画面によるオンライン手続(銀行届出印不要)
  - ★ 口座振替日:春学期4月12日、秋学期9月12日
  - ★ 高等教育の修学支援新制度対象の方は納入時期が異なります。詳細は大学ホームページ(学納金)を参照ください。
  - ★ 8月20日までにお手続きいただければ秋学期の学費から口座振替となります。
  - ★ 手数料は大学負担です。

## 獨協学園の財政開示について

獨協学園全体の財政状況は、7月中旬に大学ホームページで開示します。こちらをご覧ください。

URL <https://www.dokkyo.ac.jp/about/finance/>

## 2026年度春学期「授業評価アンケート」 にご協力ください

期間:7月10日(金)~7月23日(木)  
対象:全学生  
回答方法:PorTaII(「履修」>「授業評価(教育環境改善)アンケート回答・参照」)で回答(履修している全科目について回答ください)  
所要時間:約30分  
問合せ先:自己点検・評価室(6棟1階)  
TEL:048-946-1824  
E-mail:jikotenken@stf.dokkyo.ac.jp  
詳細は、PorTaII→「ダウンロードセンター」→「学生用フォルダ」→「授業評価(教育改善)アンケート」の資料をご確認ください。

## 第23回 国際交流フェスティバル 「草加国際村一番地」開催

6月7日、第23回 国際交流フェスティバル「草加国際村一番地」(共催・草加市国際交流協会、獨協大学)が、本学キャンパスで開催された。

当日は約4000名が来場し、世界各国出身の草加市民が自国の文化、料理、音楽、ダンスや民族衣装を披露し、来場者との交流を深めた。

本学からも交流文化学科(外国語学部)、米山昌幸ゼミ(経済学部)、国際親善倶楽部(DIAC)、英語会(E.S.S.)が参加し、イベントを盛り上げた。



## 獨協大学前<草加松原>駅西側地域におけるまちづくり 5者代表者による意見交換会を開催

5月27日、獨協大学において、草加市、獨協大学、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)、東武鉄道株式会社、トヨタホーム株式会社の5者代表者による、獨協大学前<草加松原>駅西側地域におけるまちづくりに関する意見交換会が行われた。

上記5者は、獨協大学前<草加松原>駅西側地域における産官学連携によるまちづくりに関

する協定書を2024年5月に締結し、「多世代が繋がり、学び、誰もが生き生きと暮らせる未来を育む[WELL BIND(ウェルバインド)]」をコンセプトに活動を行っている。

当日は、5者代表者が昨年度の活動の成果や課題を共有すると共に、今年度の活動内容について意見交換を行い、引き続き5者が連携協力し、まちづくりを推進することを確認した。



## 第53回創造祭 開催

創造祭とは、文化会団体を中心に  
展示発表、演奏会やステージ発表を行う大学祭の1つ。

6月4日から6日の3日間、第53回創造祭が、【Connect with you】をテーマに開催された。開会式では前沢学友会会長(学長)からの祝辞に続き、実行委員長による開催宣言が行われた。その後、国際関係学学科の宗田貴行教授が学生たちとともにピアノ演奏やオリジナルソングを披露した他、書道研究会がパフォーマンスを行い、会場は拍手と活気に包まれた。

### 活動紹介

#### 弓道部

弓道部は、緑が映える広く美しい弓道場で日々稽古に励んでいる。2026年度は21名の新入生を迎え、さらに活気づいている。主将の[ ]さんは「2月に行われた新人戦には一年生を中心としたメンバーで臨み、大会経験を積む良い機会になっただけでなく、良い成績を収められたと考えている。一方、昨年のリーグ戦では男子チームが3部リーグに降格してしまい非常に悔しい思いをした。その悔しさをバネに、日々研鑽を積んでいる」と語った。



#### アカベラサークル Overlap

獨協大学Overlap 夏ライブ2026「灯華」  
【日時】9月12日(土)  
開場 14:30 開演15:00(予定)  
【場所】越谷市中央市民会館  
【プログラム】バンドごとの演奏(全20曲)  
【チケット料金】前売り券&当日券400円(予定)  
申し込み方法は公式Instagram @overlap\_acappella をご覧ください。



### 結果報告

#### 少林寺拳法部

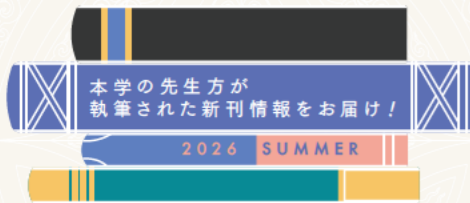
第63回 少林寺拳法関東学生大会  
【開催日時】5月4日  
【種目】単独 男子有段  
【結果】3位/倉本 昂さん(律4年)

#### 陸上競技部

第105回関東学生陸上競技対校選手権大会  
【開催日時】5月21日~5月24日  
【種目】男子2部 400mH  
【結果】4位入賞/中須賀 晴さん(済3年)  
6位入賞/木村 温人さん(済1年)

各団体の情報は、以下から取得可能。  
■大学ホームページでどんな団体があるか調査  
トップページ▶学生生活▶クラブ・サークル  
■学生会事務課(学生センター3階)でスタッフに相談

MORE INFORMATION



本学の先生方が執筆された新刊情報をお届け!

2026 SUMMER

01

永野 隆行 (交流文化学  
科教授) 監修  
「一冊でわかるオース  
トラリア史」

河出書房新社  
2025年8月  
本体1800円(税別)



02

新井 孝重 (名誉教授)  
監訳、(葛 兆光 著)  
「形似神異  
中日伝統政治文化の系譜」

志学社  
2025年8月  
本体4000円(税別)



04

大野 恵理  
(交流文化学学科准教授)  
共訳  
「フェミニスト  
経済学ハンドブック」

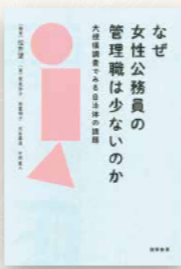
法政大学出版局  
2026年2月  
本体9000円(税別)



05

大谷 基道 (総合政策学科  
教授) 分担執筆  
「なぜ女性公務員の管理職は  
少ないのか—大規模調査で  
みる自治体の課題—」

勁草書房  
2026年2月  
本体4800円(税別)



03

網谷 壮介 (法学学科准  
教授) 分担執筆  
「リベラリズム 基礎から  
フロンティアまで」

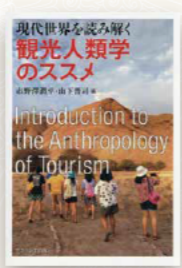
東京大学出版会  
2026年1月  
本体2900円(税別)



07

松本 健太郎 (英語学科教授)、  
須永 和博 (交流文化学学科教授)、  
鈴木 謙太郎 (交流文化学学科教授) 分担執筆  
「現代世界を読み解く  
観光人類学のススメ」

ナカニシヤ出版  
2026年3月  
本体2200円(税別)



08

齋藤 由佳  
(フランス語学科専任講師)  
分担執筆  
「フランス語圏を  
知るための61章」

明石書店  
2026年3月  
本体2400円(税別)



06

野崎 亜紀子  
(総合政策学学科教授)  
分担執筆  
「法哲学事典」

丸善出版  
2026年2月  
本体25000円(税別)



10

倉林 秀男 (交流文化学  
科非常勤講師) 共編著  
「英文法のテオリア  
英文法で迫る英語の世界」

Z会  
2026年3月  
本体2700円(税別)



11

加藤 一彦 (国際関係学  
科非常勤講師) 共編著  
「新憲法判例特選  
(第4版)」

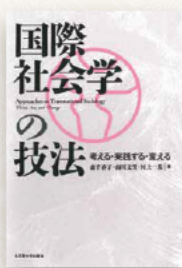
敬文堂  
2026年3月  
本体3500円(税別)



09

大野 恵理 (交流文化学  
科准教授) 分担執筆  
「国際社会学の技法  
—考える・実践する・変  
える—」

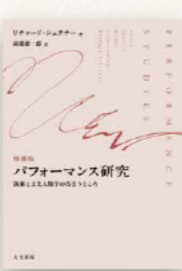
名古屋大学出版会  
2026年3月  
本体2700円(税別)



13

高橋 雄一郎 (交流文化  
学学科教授) 訳、(リチャ  
ード・シェクナー 著)  
「増補版 パフォーマンス研究  
演劇と文化人類学の出会うところ」

人文書院  
2026年4月  
本体5500円(税別)



14

徳永 潤二 (経済学学科教  
授) 著  
「Dollar Dominance  
Fundamentals, Nature, and Present  
Structure」

Routledge 2026年4月  
£55.99



12

岡崎 龍 (ドイツ語学科  
専任講師) 共訳、(クラ  
ウス・フィーヴェーク 著)  
「自由の思惟  
ヘーゲルの『法哲学要綱』」

法政大学出版局  
2026年4月  
本体10000円(税別)



16

岡部 康弘  
(名誉教授) 著  
「役割のあと  
何で生きるか」

幻冬舎  
2026年5月  
1320円(税込)  
※電子書籍



17

星野 昭吉 (名誉教授) 著  
「『戦争を防ぐには戦争  
に備えよ』神話とは何か  
—「戦争と平和」問題の  
理論と現実—」

テイハン  
2026年5月  
本体3900円(税別)



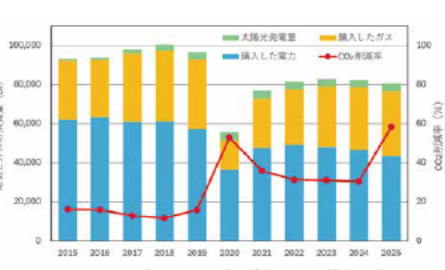
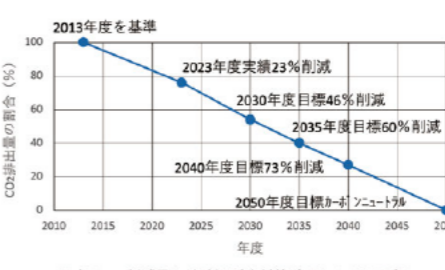
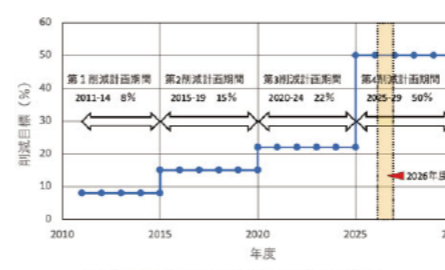
# DOKKYO SDGs

Sustainable Development Goals



## 獨協大学におけるSDGsの目標達成に向けての省CO2対策

埼玉県には埼玉県地球温暖化対策推進条例があり、獨協大学もこの条例に基づき、CO2排出量の削減義務が課せられています。獨協大学はSDGsの観点から、省エネルギー推進に関する専門部会を中心として、この目標の達成を目指しています。現在はその第4削減計画期間(2025年度~2029年度)に相当し、期間平均50%の削減目標に向けて、省エネ・省CO2の努力を続けています。



条例の削減目標を越える削減率となりました。ただし、購入した電力とガスの使用量は2024年度をわずかに下回る程度でした(2024年度は30%以上の削減率で、第3削減計画期間の目標を大きく上回る削減率)。省エネ対策のみでの目標達成は難しいと判断し、2025年度から使用電力のうち60%をグリーン電力(化石燃料不使用での発電電力・CO2発生量0)で購入し、目標の50%以上の削減を実現することとした。なお、日本の地球温暖化対策計画によると、2050年度のカーボンニュートラル(ネットゼロ)に向け、2035年度に60%、2040年度に73%の削減目標となり、今後、益々達成が難しい状況下となり、更なる努力が必要です。

獨協大学では、グリーン電力に過度に依存せず削減目標を達成することも大切だと考えており、建物や設備の省エネ化によるハード面の対策と、省CO2行動のソフト面での対策を実施しています。獨協大学では、学生の皆さんが快適に授業を受けられることを基本としていますが、学生の皆さんにも①不要な電灯や空調の積極的な停止、②少人数で大きな教室を利用しないこと、③気候が快適な日の窓開けと空調停止、④設定温度の適正化、⑤衣服による体温調整などにより、省CO2にご協力いただきたいと思います。また、夏休みや春休み期間中は施設の利用制限などの積極的な省エネ・省CO2対策により削減目標の達成を目指しています。

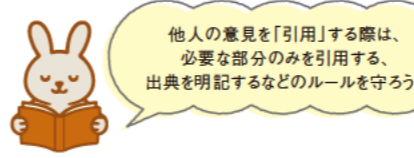
この活動はSDGsの17の目標のうち7番目の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、13番目の「気候変動に具体的な対策を」に該当します。是非とも、獨協大学のSDGsの目標達成に向け、学生の皆さんにご理解とご協力をお願いいたします。

## ぶ-ら-り-ら-い-ぶ-ら-り Vol.119

### 図書館でレポート作成!

学期末に近づき、そろそろレポートの課題が出される頃ですね。「初めてレポートを書く!」という方は、レポートを書くステップとポイントを確認しておきましょう。図書館は皆さんのレポート作成を応援しています!!

- Step 1 テーマを決める**  
何について論じるのか、出題されたテーマを確認します。
- Step 2 事前調査**  
テーマの基本概念や背景を把握します。入門書を読んだり、辞書・百科事典のデータベース JapanKnowledge Libを使いましょう。
- Step 3 構成を考える**  
事前調査が済んだら、レポートの構成を考えます。序論・本論・結論を意識してアウトラインを作成しましょう。
- Step 4 文献の調査・入手・読解**  
構成が決まったら、集めたキーワードなどを使って、主張を裏付ける根拠資料を探します。
- Step 5 本文の執筆**  
構成に沿って、調べた資料やデータを用いながら、自分の意見を書きます。



他人の意見を「引用」する際は、必要な部分のみを引用する、出典を明記するなどのルールを守ろう。

### レポート作成に迷ったり困ったりしたら... レファレンスカウンターに相談!



図書館のスタッフがサポートします!



### 獨協大学図書館

#### 現図書館開館20周年 リニューアルについて

「知」にふれ  
「知」をはぐくむ  
場所をつくる

獨協大学図書館は、  
「大学は学問を通じての人間形成の場である」  
という建学の理念のもと、  
新たな「知」を育む場所として、  
再び新しく生まれ変わります。

2026年夏と2027年春に改修工事を行い、現図書館開館20周年を迎える2027年度の4月にリニューアルオープンする予定です。工事中は、一部の設備が利用できないなどご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



▲詳細はこちら



表紙の撮影に協力してくれた学生

**【雄飛祭実行委員長】**

「雄飛祭に関わる全ての人が参加してよかったと思える2日間を創ります!」

**【副委員長】**

「ちょっとでも記憶に残るような雄飛祭にすることを約束します!」

**【副委員長】**

「みんなと仲を深められる準備期間がだいすきです!」

本学オリジナルアパレル  
[DOKKYO]MARKET  
7/16 ポップアップイベント開催



※新ロゴは天野貞祐記念館ドームがモチーフ



ECサイトで販売中の「[DOKKYO] MARKET」ポップアップイベントの開催が決定しました。

今回のポップアップでは、普段使いにぴったりの夏アイテムを中心に、5月に実施した学生の皆さんの投票により選ばれた新アイテムを多数販売します。ロゴは昨年の学生プロジェクトにより開発し、投票で選ばれた新デザインです。当日は全品20%オフにてお求めいただけます。

皆さんも獨協ブランドのアパレルを身に着けて、キャンパスライフを楽しみましょう!

**【開催日時】7月16日(木)10:30~15:30**

**【場 所】学生センター雄飛ホール前**

※全商品20%オフにて販売します。

[DOKKYO]MARKETでアイテムをチェックしよう!

<https://collegemarket.jp/collections/dokkyo>



第62回雄飛祭が開催されます。

【開催日】11月7日(土)・8日(日)

今年のテーマは～Beyond Together～

前年度のTogether as oneというテーマから、さらにその先へという想いを込めています。学内に並ぶ数多くの模擬店、ステージで行われる華々しい演奏やダンス、ゼミによる学術発表、ワクワクが止まらない緑日など、その他にもたくさん企画が皆さんを待っています。ぜひお気軽にお越しください。

DOKKYO

2026  
ドイツフェス

ドイツフェス2026が開催されます。

【開催日】8月1日(土)10:00~16:00

「ドイツと日本をつなぐ」というキーワードを引き継ぎつつ、さらに視野を広げ「環境(SDGs)を考えよう!」をテーマに、学術的な催事や学習展示、飲食、物販を一堂に集めることで、文化の多様性や外国語を学ぶことを通じて得られる知見の豊かさをぜひ、体験してください。

会場や最新のイベント内容はコチラ▶



獨協大学学生サポート寄付金事業

本事業は、「よりよい社会の構築に貢献する人材」を育成すべく、国際化推進・地域連携・地域貢献、学生会活動、自律学習など、学生の活動全般を広く継続的に支援することを主眼としています。詳しくは、本学ホームページをご覧ください。

※法人の方は直接お問合せください。 所管 獨協大学総合企画課 TEL.048-946-1635 <https://www.dokkyo.ac.jp/donation/>

(2026年度事業計画へのご協力をお願い)

図書館は、2007年竣工の天野貞祐記念館に移転後、2027年に開館20周年を迎えます。基本コンセプトである「入館しやすく、滞在しやすい図書館」をさらに発展させ、アクティブ・ラーニングスペースなど互いの学びを刺激しあう空間、来館する度に新しい印象を与える空間、利用者がお気に入りの場所を見つけられる空間にアップデートするとともに、バリアフリー化を進めます。

学修環境の一層の整備に努めてまいりますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

図書館リニューアル計画について



編集 総合企画課(中央棟2階) TEL.048-946-1635 [kouhou@stf.dokkyo.ac.jp](mailto:kouhou@stf.dokkyo.ac.jp)

学生記者 【学年50名】	赤田 萌子(独4年)	石橋 秀斗(英4年)	小川 紗慧(言4年)	清水 莉来(交4年)
	原 友里恵(英4年)	穴澤 海吉(律3年)	伊藤 孝太郎(交3年)	岩澤 大知(営3年)
	金谷 俊亮(済3年)	川合 くるみ(営3年)	近藤 優羽(律3年)	嵯峨 凜生(英3年)
	坂本 航汰(総3年)	関口 祐輝(仏3年)	塚越 泰良(英3年)	服部 朱音(済3年)
	福田 優斗(営3年)	宇枝 桃花(環2年)	大森 美咲(言2年)	小室 乃愛(営2年)
	鈴木 心運(仏2年)	住吉 靖葉(律2年)	高橋 日向(総2年)	富岡 美羽(環2年)
	野崎 ころこ(環2年)	平松 海璃(営2年)	藤沼 紗未(環2年)	古川 乃愛(独2年)
	保泉 陽香(律2年)	米原 牙姫(仏2年)	小瀧 智暎(済1年)	北原 美空(交1年)
	塩山 遥(営1年)	待田 陽依里(仏1年)		

略称表記(学科) 独…ドイツ語/英…英語/仏…フランス語/交…交流文化/言…言語文化/済…経済/営…経営/環…国際環境経済/律…法律/関…国際関係法/総…総合政策



<https://www.dokkyo.ac.jp/>

今回は11月号(11月2日発行予定)です